

会 長	保崎義範（代理）	所在地	鳥取市気高町下坂本 48-4
事務局長	堀尾 久	TEL/FAX	0857-82-2206 / 0857-82-2262
設立年月日	平成 20 年 12 月 20 日	Mail	cc-mizuho@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	437 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/mizuho-1
組織構成	総務環境部会、健康福祉部会、地域文化部会、体育振興部会、公民館事業部会		

地域コミュニティ計画 『瑞穂まちづくり計画』

- 策定期間 平成 22 年 4 月 24 日（令和 5 年 4 月 1 日 第 2 期計画 改訂）
- 支援宣言 平成 22 年 7 月 15 日
- 目 標

1 環境保護と安心安全に暮らせるまちづくり	2 ふれあい支えあい思いやりのあるまちづくり
3 個性と協調性が活きるまちづくり	4 健やかで活気あふれるまちづくり
5 集いあい、学びあい、つながるまちづくり	6 何でも話し合え、実現に向けて取り組めるまちづくり

◆ 地域の課題

瑞穂地区では、公民館に隣接する小学校の統廃合が決まっています。地域に学校がなくなることで地域と子どもたちの関係、またその保護者との繋がりも希薄になり、地域コミュニティの衰退が懸念されます。子どもの成長過程で地域との関りは重要であり、地域にとっても生きる活力になっています。このことを地域の重要課題と考え、「瑞穂地区を語る会」において話し合っていく必要があります。

◆ 主な活動内容

① ふれあい支えあい思いやりのあるまちづくり事業

- ・健康づくりの意識の向上や取り組みの推進：「ヨガ教室」、「しゃんしゃん体操」を年間を通して毎月各 1 回提供することで、住民が自分に合ったものを選び、身体を動かすことを習慣化することで、健康づくりに関心を持ち、生活の一部になっています。
- ・高齢者支援事業の推進：「高齢者世帯へのお弁当・手作り豆腐の配達」を小学校、関係団体と連携することで、住民同士で支え合って高齢者を見守り、また子どもたちは、お年寄りを大切にする心を育むことに繋がっています。

② 個性と協調性が活きるまちづくり事業

- ・次世代への伝統文化・行事の継承：人口減少、また、日々の生活が便利になったことで、地域の文化行事、季節の行事などが簡素化され、季節感を感じる機会が少なくなっています。そこで、「名月を愛でる会」、「ちまき作り」、「節句行事」などを事業で発信することで、若い世代や子どもたちも、地域・文化を知り、関心を持ってもらうことで瑞穂への愛着を持ち、伝統文化を大切にできる地域に繋がっています。

③ 集いあい、学びあい、つながるまちづくり事業

- ・青少年育成につなげる地域・家庭づくりの推進：子どもの事業に数多く取り組んでいます。特に「通学合宿事業」では、公民館を宿泊場所とし、地域ボランティアの協力を得ながら 2 泊 3 日、公民館から隣接する小学校へ登校します。子どもたちは、集団生活の中でルールを守ることの大切さ、相手への思いやりを育み、自分たちで協力して解決する力を共同生活の中で身につけます。また、大人の協力者は、子どもたちの成長に役立っているという役目を知ることで生きる力になっています。

◆ 今後の計画

事業の目的を「人づくりから地域づくり」とする。そのためには、事業の数をこなすのではなく、事業の質を高め、事業を通して、自立的な人を増やすこと。参加した人が楽しみ、出会い、助け合い。人と人、地域が繋がることを目的として事業を計画します。地域にとって価値のあるものは継続し、さらには内容に問題ははないかを今一度考え、その時代に合ったものに再検討しながら事業展開します。